

弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org

皆さん、こんにちは。秋本番、十月です。朝晩は肌寒い日が増えました。くれぐれもご自愛ください。今年のかかわら版は**知多四国八十八ヶ所霊場**についてお伝えしていきます。今月は二十七番からスタートです。

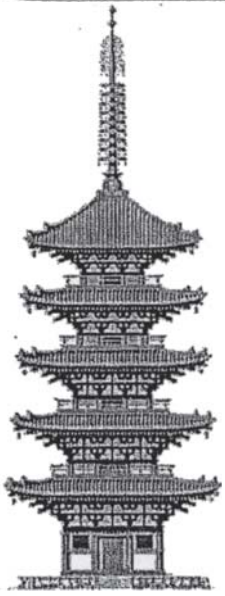
★恵等和尚

二十六番から南下。河和の交差点から西に折れ、南知多道路をくぐって集落の中に入ると二十七番、**天竜山誓海寺**。道中三・九キロメートルです。

戦国時代の一五五五年、現在地よりも海岸寄りの古布(こう)で開創されたと伝わります。

知多八十八ヶ所霊場開創の折、住職**恵等和尚**が発願者のひとりである岡戸半蔵に多大な協力をしたそうです。

戦争中の一九四四年、境内が海軍航空隊に徴用されたため、古布の村ごと現在地に移転。
愛染堂には、お大師様が三体彫



つたと伝わる愛染明王のうちの一体を奉安。縁結びのご利益があると言われ、女性の信仰を集めています。

ご本尊 釈迦牟尼仏

ご詠歌 彼の岸に渡らむ古布の誓海寺波も静かに法の風吹く

★岡戸半蔵行者

右記のような経緯から、誓海寺境内には知多四国八十八ヶ所霊場の三開山のひとり、**岡戸半蔵行者**を祀る**禅林堂**があります。

岡戸半蔵行者は一七五二年、福住村(現在の阿久比町)生まれ。妻子に先立たれ、供養のために発心して本四国を巡拝。

一八一九年、知多四国八十八ヶ所霊場開創を目指す亮山阿闍梨に出会い、武田安兵衛行者とともに大願成就に腐心。屋敷も田畑も売り払い、大師像等を寄進しました。

大願を果たした一八二四年、誓海寺で七十三歳の生涯を閉じました。

ご本尊 釈迦牟尼仏

ご詠歌 御仏の恵みのままし身を寄せて心たのも

知多四国八十八ヶ所霊場 Map

★ことぶき観音

二十七番から南下、南知多道路沿いに一般道を進むこと二・六キロメートル、山間にたたずむのは二十八番、**浄光山永寿寺**。寺の縁起は十世紀初頭の八幡神社まで遡ります。

寺のある集落は、戦国時代の一五八二年、丹波福知山の落ち武者六人がこの地に住みつき、山を切り拓いて作ったことから切山(きりやま)と呼ばれていたそうです。

高さ二メートル(台座から三・五メートル)の聖観音像は「**ことぶき観音**」として親しまれ、参詣者の福寿無量を願っています。

ご本尊 阿弥陀如来

ご詠歌 欲心を只一筋に切山の永寿の人は弥陀の功德ぞ

★千枚通しの護符

二十八番から丘陵地や竹林を抜けて二・八キロメートル南下。二十九番は**大悲山正法寺**。正法寺は、一一六〇年、源義朝



とともに野間で謀殺された家臣、**鎌田兵衛正清**の館跡に建っています。一二三三年、正清供養のため、比叡山の徹円阿闍梨が護摩堂を建立し、正清の念持仏である毘沙門天を祀ったのが寺の縁起です。

正法寺では薄い和紙でできた「**千枚通しの護符**」が授けられ、水とともに飲むと病氣平癒の霊験があると信じられています。

ご本尊 毘沙門天

ご詠歌 迷はずに正しき法の道行かば山田に残す毘沙門の徳

★上陸大師

来月は**大井漁港**へ。お大師様が三河から船で渡ってきた地です。お大師様が護摩修法した**医王寺**をはじめ、五つの札所が密集しています。海上の岩場には**上陸大師**と呼ばれて親しまれる大師像が毅然と立っています。乞ご期待。

